

日本健康相談活動学会 2017年度(第13回)夏季セミナー【開催要項第2報】
テーマ：養護教諭の健康相談活動・健康相談の実践力を高める
～養成・研修・研究のステップアップ～

1. 趣 旨

子供たちの健康課題が多様化・深刻化・複雑化している現在、チームとしての学校の中で、養護教諭がその専門性を発揮して行う健康相談活動・健康相談の力量向上が求められています。

2017年度、第13回を迎える夏季セミナーでは、「養護教諭の健康相談活動・健康相談の実践力を高める」をテーマに開催します。本学会では現在、「子供健康相談士(仮称)」の資格認定について検討しています。それに伴って研修の領域区分を、健康相談活動・健康相談の「基礎理論(A領域)」、「関連する諸理論(B領域)」、「方法(C領域)」、「事例研究及び発表(D領域)」と設定し、養成・研修・研究のステップアップに繋がるセミナーを企画します。1日目は共通講義とし、B領域の「関連する諸理論」では、金沢大学の浅川 淳司氏をお迎えして、「ワーキングメモリと子どもの支援」について講義をいただきます。また、2日目はコース選択とし、「養成機関における指導計画(シラバス)を考える」、「事例検討」について学ぶ機会を設けました。1日目の終わりには気軽な気持ちで、参加者との相互交流により「出会い」や「学び」を分かち合う「ティーパーティ」を企画しています。

セミナーの前後には、加賀藩前田家の下、古くより城下町として栄えた「金沢のまち」をご堪能いただければ幸いです。

皆様のご参加を、心よりお待ちしております。



写真提供: 金沢市

2. 日 時：2017年8月19日(土) 12:30～18:30
8月20日(日) 9:30～15:00

3. 会 場：金沢大学 〒920-1192 金沢市角間町

*金沢大学HP <https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/access/>

4. 主 催：日本健康相談活動学会【企画：研修運営委員会、実行委員長：河田史宝】
後 援：金沢大学

5. 研修内容及び日程表

1日目【コース共通】

講義1：教育改革の動向 チーム学校実現による養護教諭の役割 - 養護教諭関係団体連絡会の設立と動向 -

今、「これからの教員の資質能力の向上」「学校の組織運営改革(チーム学校)」「地域からの学校改革(地域と学校の連携・協働)」等の中教審答申を受け学校教育法、教特法をはじめとする6本の法律改正が行われる等、戦後最大と言われる教育改革が進んでいます。

このような動きを踏まえ設立された『養護教諭関係団体連絡会』の動向を含め、チーム学校実現による養護教諭の役割とは何かを考える機会とします。(講師：本学会顧問 徳山美智子氏)

講義2：本学会の資格認定について

現在、会員の健康相談活動の実践力・指導力の向上に向け、「養護教諭が行う健康相談・健康相談活動のプロセスと必要な資質能力(知識・技術)109の視点」を整理し、本学会が目指す健康相談・健康相談活動の専門領域・分野・内容等の体系化を図るとともに、「健康相談・健康相談活動の実践力」の可視化、すなわち資格認定に向け、取り組んでいます。その経過報告をします。

(講師：本学会研修運営委員長・所沢市教育委員会主査兼指導主事 澤村文香氏、本学会学術研究委員長・女子栄養大学准教授 大沼美子氏)

講義3：健康相談活動・健康相談の基礎基本 - その不易と流行 -

健康相談活動、健康相談の誕生の経緯やその用語の解釈を基盤に①養護教諭の職務の特質②保健室の機能を十分に生かす③児童生徒の訴えに対して常に心的な要因や背景を念頭に置く④心や体の両面への対応を行う⑤心身の観察、問題の背景の分析、解決の基本⑥精神科医、SC、SSW等の専門家等を含め学校におけるチームで進める健康相談・健康相談活動等の基礎基本を学ぶ機会とします。

(講師：本学会理事長・女子栄養大学 名誉教授 三木とみ子氏)

講義4：ワーキングメモリと子どもの支援

ワーキングメモリとは、短い時間に心の中で情報を保持し、同時に処理する能力のことを指し、会話や読み書き、計算などの基礎となる、私たちの日常生活や学習を支える重要な能力です。発達障害を抱える子どもだけでなく、クラス内でいわゆる「普通」と見られている子どもの中にもワーキングメモリに問題を抱えている子どもがいることが明らかになっています。

幼児期の認知発達とワーキングメモリ研究をご専門とする浅川先生より、その基礎知識、子どもへの支援について学びます。
(講師：金沢大学 准教授 浅川淳司氏)

2日目【コース選択】

*選択していただいたコースは、1日通してのプログラムとなっており、途中でコース変更はできませんのでご注意ください。

演習1 養成機関における指導計画（シラバス）を考える - 健康相談活動の理論と方法をどう教えるか -

教育職員免許法施行規則第9条「養護に関する科目」が「健康相談活動の理論及び方法」の科目は養護教諭の専門性と技術を体得する唯一の科目です。この科目設定の原点である養護教諭の職の特質、保健室の機能、心身の両面、専門家との連携などを養成でどのような学生が学ぶか、また、学んだことを現場で行う「健康相談」にどのように繋ぐか等の授業内容を検討します。それを踏まえ、授業の目標設定と15回の授業内容等シラバス作成を体験します。

養護教諭養成関係者はもちろん、各地域の指導主事、研修担当者、指導的立場にある養護教諭が学びます。
(講師：本学会理事・北翔大学 教授 今野洋子氏、本学会理事・岡山大学 教授 宮本香代子氏)

演習2 事例検討の基本 - 事例検討の基本・事例の記録・支援計画を学ぶ - 、 - 事例検討の進め方を学ぶ -

事例検討の目的は、「対応方針を立てる」、「子供たちの問題解決の支援」「事例から学ぶ」ことがあげられます。ここでは、模擬事例を基に事例紹介のための事例記録の書き方、支援計画の立て方、事例検討の進め方を模擬体験します。これを通して学校や地域における事例検討会に活用が可能となる実践的な力量形成を培う機会とします。

(講師：本学会理事長・女子栄養大学名誉教授 三木とみ子氏、本学会理事・埼玉県立草加東高等学校 養護教諭 道上恵美子氏
本学会研修運営委員 塩竈市立第二中学校 養護教諭 佐々木奈緒氏、東京家政大学 准教授 中村直美氏、
熊本大学 シニア准教授 瀬口久美代氏、東京家政大学 教授 平川俊功氏
所沢市教育委員会 主査兼指導主事 澤村文香氏)

日本健康相談活動学会 2017年度（第13回）夏季セミナー 日程表

	12:00	12:30	12:45	13:25	13:35	14:05	14:20	15:35	15:50	17:20	17:30	18:30
1日目 8/19 (土)	受付	開会行事	講義1 教育改革の動向 チーム学校 実現による養護教諭の役割 - 養護教諭関係団体連絡会の設 立と動向 - 講師：徳山美智子氏 (A領域)	休憩	講義2 本学会の資格認定 について 講師：澤村文香 氏、大沼久美子氏	休憩	講義3 健康相談活動・健康相談の 基礎基本 その不易と流行 - 講師：三木とみ子氏 (A領域)	休憩	講義4 ワーキングメモリと 子どもの支援 講師：浅川淳司氏 (B領域)	移動		ティー バー テイ (交流 会)
2日目 8/20 (日)	受付	演習1 養成機関における指導計画（シラバス）を考える - 健康相談活動の理論と方法をどう教えるか - 講師：今野 洋子氏、宮本香代子氏 (C領域)	演習2 事例検討の基本 - 事例検討の基本・事例の記録・支援計画を学ぶ - 講師：三木とみ子氏、道上恵美子氏、佐々木奈緒氏、 澤村文香氏、瀬口久美代氏、中村直美氏、 平川俊功氏 (C領域)	昼 食 ・ 休 憩	演習1 養成機関における指導計画（シラバス）を考える - 健康相談活動の理論と方法をどう教えるか - 講師：今野 洋子氏、宮本香代子氏 (C領域)	演習2 事例検討の基本 - 事例検討の進め方を学ぶ - 講師：三木とみ子氏、道上恵美子氏、佐々木奈緒氏、 澤村文香氏、瀬口久美代氏、中村直美氏、 平川俊功氏 (C領域)	閉会 行事					

※研修後、修了証を発行します。（1日のみ参加の場合も、受講した講義の修了証を発行します）

【研修内容の問合せ先】

本学会研修運営担当： 澤村 文香 e-mail: training@jahca.org

6. 対象 両日ともに、学会員・会員外を問わず参加できます。

*1日だけの参加も可能です。

7. 参加費

	事前 7/21 まで	当日	
2日間(会員・会員外)	7,000円	8,000円	(テキスト、ティーパーティ、2日目昼食を含む)
1日目のみ(8/19)	4,000円	4,500円	(テキスト、ティーパーティを含む)
2日目のみ(8/20)	4,000円	4,500円	(テキスト、2日目昼食を含む)
学生(院生のぞく)	2,000円	2,000円	(ティーパーティ、2日目昼食を含まない)

*希望される場合は、ティーパーティ 1,200円 2日目昼食 1,000円となります。

*当日受付も可能ですが、資料・修了証の準備のため、事前登録をお願い致します。

8. 申込先と振込先

下記アドレスから必要事項を記入の上、申し込んでください。Web申込後、参加費等を指定の口座へ振り込んでください。

【2017年度夏季セミナー参加申込先】 *ウェブ(Web)申込のみといたします。

<https://jp.surveymonkey.com/r/2017summerseminar>

【2017年度夏季セミナー振込先】 *振込手数料はご負担ください。

<ゆうちょ銀行からの振込> ゆうちょ銀行 00770-4-42044

<他銀行からの振込> ゆうちょ銀行 〇七九(ゼロナナキュウ)店(079) 当座 0042044

口座名義人: JAHCA2017年度夏季セミナー

*振込書をもちまして領収書に代えさせていただきます。

●年会費納入口座は、別の口座です。ご注意ください。

9. 申込及び振込締め切り 2017年7月21日(金) 必着

10. 2017年度夏季セミナー参加申込内容と方法

*以下の内容を <https://jp.surveymonkey.com/r/2017summerseminar> の画面から入力してください。

入力内容は次のとおりです。

氏名(ふりがな)
所属先名称
会員種別: 学会員・会員外・学生(院生)・学生(院生を除く)
連絡先電話番号・種別: 自宅・勤務先・携帯
連絡先郵便番号・住所(県から表記): 自宅・勤務先
連絡用メールアドレス
参加希望コース選択(2日目(8/20): 演習1、演習2)
2日目(8/20)弁当注文の有無(学生(院生を除く)対象)
参加日程および参加費
参加費入金合計金額
入金予定日



こちらのQRコードからも入力できます。

※入金の確認後、「申込完了」になります。

※皆様からお預かりした個人情報は、本セミナー以外で利用することはありません。

※資料・修了証の準備のため、事前登録をお願い致します。

【申込・振込の問合せ先】

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域学校教育系 河田史宝研究室

日本健康相談活動学会 2017年度夏季セミナー実行委員会事務局

e-mail: 2017soudan@gmail.com

*メールでの問い合わせをお願い致します。

11. その他：宿泊等につきましては、各自で早目の手配をお願い致します。

アクセス：詳細は、金沢大学 HP をご覧ください。

(金沢大学 HP) <http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/access>

交通案内

東京方面から

飛行機利用 羽田-小松

1日11~12便 1時間

※小松空港-金沢駅連絡バスがある。

JR利用 東京-金沢

北陸新幹線 2時間28分

高速バス利用 新宿駅-金沢

1日4~8便 7時間25~55分

高速バス利用 東京駅-金沢

1日1便 8時間30分

※東京方面からの高速バスは東京駅や新宿駅以外に八王子駅、横浜駅からも出ております。詳細は「北陸鉄道」または「西日本JRバス」のホームページをご覧ください。

大阪/京都方面から

JR利用 大阪-京都-金沢

特急サンダーバード 2時間30分

高速バス利用 京都-金沢

1日5便 4時間

高速バス利用 大阪-金沢

1日7便 4時間50分

名古屋方面から

JR利用 名古屋-金沢

特急しらさぎ 3時間

高速バス利用 名古屋-金沢

1日10便 4時間

金沢駅からキャンパスまでのアクセス（北陸鉄道バス利用の場合）

角間キャンパス

<バス停：金沢大学自然研前，金沢大学中央又は金沢大学>まで **終点<金沢大学>で下車してください。**

金沢駅兼六園口（東口）6番乗り場発 91（平日のみ）・93・94・97金沢大学行き（兼六園下経由）



写真提供：金沢市

今年の夏は、金沢大学と一緒に健康相談活動・健康相談について学びませんか？
多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます！！

.....
本学会・学術研究委員会による「実践研究セミナー ～日頃の実践を研究に～」を2日目（20日）に同時開催いたします。

お申込・お問合せは、夏季セミナーとは別になります。

詳細は、別紙「実践研究セミナー」のご案内をご覧ください。